

街を走る車からモバイルANTを付けた車が、少なくなって来た様な気がします。
50.240SSB モバイルグループも、高齢化に伴い通勤モバイル局が少なくなりました。
アマチュア無線局が 100 万局を超えて 130 万局のピークを迎えた、1989 年から 1999 年の
10 年位は、144Mhz&430Mhz の ANT を付けたモバイルカーを多く見かけました。
私のアマチュア無線再開局も 1990 年ですから、真に局数がピークを迎えていた頃であり、
240 グループもピークの頃だったと思います。

さて、私のモバイルハム運用について、振り返ってみたいと思います。
1966 年に JA1WOB で開局した頃は、真空管の自作無線機であり、とてもモバイルハム
などは考えられず、海の向うの W の夢物語でした。
ところが、1969 年に車の運転免許を取得して、中古のサニー1000 を購入すると、直ぐに
リヤバンパーにスプリング基台を付けて、50Mhz の $1/4\lambda$ のホップアンテナでモバイルハム
の運用を開始しました。

リグは TR-1000 で 50Mhz の AM モードモバイル運用でした、自分の車のイグニッションノイズに悩ませながらも、憧れのモバイルハムになりました。
50Mhz のモバイルは 51Mhz からの FM モードが定着化しつつあり、AM モードでのモバイル局は少なく、ローカルの固定局との QSO をしていました。

1971 年、中古のサニー1000 から新車のサニー1200 に乗換えて遠出も多くなった頃に、
144Mhz の FM モードのモバイル運用になりました。
リグは TR-7100 で ANT は、ルーフとトランクの間にあった Sunny のエンブレムを外し、アルミ板に M コネを付けて更に 90 度曲げた M コネアダプターを付けて $5/8\lambda$ のモバイルホイップを取付けました。

車と ANT が一体になった FB な仕上がりで、我ながら気に入っていました。
当時の 144Mhz の FM モードはクラブチャンネル化が流行り、メインから QSY する際に周波数指定ではなく、「クラチャン QSY」とかで、仲間以外を入れない排他的な所がありました。この周波数の水晶はクラブに入会すると購入できるシステムでした。
144Mhz の電波伝搬は 50Mhz に比べて遠くまで出来たので、静岡あたり的高速モバイルと横浜あたり的高速モバイル同士がメリ 5 で QSO できました。

1978 年、サニー1200 からランサー1300 に乗換え、リグはライナー II の SSB 機となりました、ANT は $5/8\lambda$ のモバイルホイップをルーフサイドに取付ました。
144Mhz の FM モードのクラブチャンネル化に馴染めず、QSO 自由で更に電波伝搬の良い SSB モードに切替えました。

その頃通勤モバイルのお馴染みさんも出来て、144Mhz SSB モバイルのみで、固定からの運用

は全くありませんでした。

1980年ランサー-1300からランサー-EX1400に乗換えて、リグはライナーIIとANTは5/8λをルーフサイドに取付けましたが、この頃から2ndの少年野球のコーチをする様になり無線はペーパーライセンス状態になりました。

1988年ランサー-EX1400からカムリ1800に乗換え、2ndが少年野球を卒業した1990年に、ペーパーライセンスの時代から、再復活しました。

リグはIC-726でANTは当初144Mhzの5/8λをトランクリットに取り付け50Mhzの1/4λとして使用していました。

50.240SSB モービルグループに参加してから、50Mhzの1/2λ兼29mhzの1/4λと21mhzの1/4λのモービルホイップ取付けました。

この、2本のモービルホイップは2mありトランクリットに取付けて走る姿は、「釣り竿を立てたとトロール船みたい」とXYLからクレームがきました。

それにもめげずに、50mhzや29mhz、21mhzの10Wモービル運用でHL/ZL/VK/DUなどの海外局とコンタクトできました。

1999年カムリ1800からカローラ1500に乗換え、リグはFT690MKII+HL66V、FT-73で50Mhzは50w430Mhzは5wとなりました。

ANTは、50mhz、3/8λ、430Mhzは5/8λ×2段で、トランクリットに取付けました。2m近くあった2本のモービルホイップに比べるとすこしは大人しくなりました。

(50Mhzの1/2λ兼29mhzの1/4λは盗難に合い紛失してしまいました。)

50MhzのSSBモービルだけでなく、430MhzのFMによるモービル運用も、FT-73のハンディ機を使い、50Mhz以外にもお馴染み局が増えました。

また、FT-817で14M/18M/21M/29MなどのHFハイバンドや144MのSSB/FMなどもモービル運用や移動運用でANTを上げて行う様になりました。

2008年カローラ1500からアクシオ1500に乗換え、リグは基本的にFT-817+HL66Vで50MhzのSSBを中心に、430MhzのFMにも出ています。

ANTはトランクリットに50Mhzの3/8λを付けています、430Mhzはダイソーの100円マグネットクリップを加工して、BNCコネクターを付けて1/4λのハンディ機用のホイップを付け、普段はリヤウインドウ近くに室内ANTとして使用し、必要に応じてルーフトップにマグネットクリップを付けて使用しています。

モービル通勤を止めた為に土日のみのモービル運用となり、アクティビティーは大幅に落ちてしまいました。

しかし、近場の六道山の小沢ポイントには、2ヶ月に1回位の割合で出かけては移動運用をする様にしています。

これから、移動運用には良い季節となりますので、休日は出来る限り移動運用を行い、移動途中のモービル運用を楽しみたいと思います

おわり